

男の料理講座
短時間でできる「おかずや漬物」など、母さんの味を伝授します。

日時 1月12日(水)・25日(火)
午前10時～午後1時

場所 阿仁公民館

講師 佐々木敬子さん

定員 8人

材料費 1000円

持ち物 エプロン、三角巾、筆記用具

申込期限 1月11日(火)

文化財防火・防消訓練
◎問合せ ☎ 62-6618

文化財を守り、防災意識を高めるため、消防訓練を実施します。地域の方々の協力をお願いいたします。

日時 1月23日(日)
午前9時～10時

場所 綴子神社内館文庫

ふるさとの文化財
北秋田市指定文化財(天然記念物) 35

◎「マイヅルテンナンショウ」
◇所在地 伊勢町36-1
◇管理者 県立鷹巣農林高等学校

マイヅルテンナンショウ(舞鶴天南星)は、サトイモ科の多年草で、開花時の葉と花序の様子が鶴の飛んでいる姿に似ていることから名づけられたものです。葉は一枚、鳥足上に多数の小葉をつけ、花期は5～6月です。

本種は、昭和35年(1960年)鷹巣農林高等学校教諭松田孫治氏によって、校地の隣接地に自生するマイヅルテンナンショウが発見されました。その後、生育地や現況が不明となつて平成元年(1989年)日本自然保護協会によって絶滅危種であるとされ、秋田(鷹巣)も絶滅と報告されました。しかし平成3年(1991年)再発見され、平成7年(1995年)校地に移植したものです。発見当時マイヅルテンナンショウは、岩手県以西の本州から九州の川原や湿地にしか生えず、中国、朝鮮半島に分布するといわれていました。



◀マイヅルテンナンショウ

▼平成7年2月1日指定
▼資料/「説明板」(平成7年11月5日)、「鷹巣の文化財」、「植物百科事典」▼紹介者/北秋田市文化財保護審議会委員 照内捷二

天然記念物
我が国の自然を記念する、学術的に貴重で価値の高い植物や樹木等をいう

当時、鷹巣町は北限地であり、日本最大の群生地であることに広く町民の自然愛護と文化的向上に資するため、この貴重な植物を指定し、現在地に保存することにしたものです。生育・発見された場所は個人宅地として開発計画があったため、隣接地である鷹巣農林高等学校校地に移植したものです。

阿仁公民館新春公開講座
◎問合せ ☎ 82-2220

『一人芝居』と
講演『明るく生きる』
能代市でミュージカル公演などで活躍されている、今立善子さんによる『善パパの一人芝居』で新春の初笑いをしていただきます。講演では自分の体験を通してどんな逆境にあつてもめげずに明るく生きることの大切さをお話ししていただきます。

日時 1月19日(水)
午後1時30分～3時

場所 阿仁公民館

講師 能代ミュージカル・キッズ代表 今立善子さん

平成23年度 放課後児童クラブ募集
◎問合せ ☎ 62-1130

放課後児童クラブは、放課後や長期休業中に共働きなどで保護者が不在となる家庭に代わって、子どもたちに安全な生活の場と遊びの場を提供しています。

対象児童 保護者が労働等により日中家庭にいない概ね10歳未満の児童(6年生まで入会可能)

申込み 2月25日(金)まで入会希望の児童クラブへお申し込みください。現在利用されている方も、改めて申し込みが必要です。

提出書類
①児童クラブ入会申込書
②児童票

※各児童クラブ、公民館(地区館除く)にあります。

学びの広場
地域で学び、活動する皆さんを応援します
北秋田市教育委員会

●公民館活動 ●生涯学習
●文化振興 ●学校 ●スポーツ

学びの広場

- 公民館活動 ●生涯学習
- 文化振興 ●学校 ●スポーツ

狙って逃げて、ドッジボールで熱戦 ～第20回合川少年ドッジボール大会～

第20回合川少年ドッジボール大会が1月21日、合川体育館で行われました。

この大会は、子どもたちの心身の健康増進と親睦交流を深めることなどを目的として、合川親の会連絡協議会と合川公民館の主催により毎年この時期に開催しています。

チームは地区ごとに編成された小学3年生から6年生まで8人の男女混合で、異学年同士ながら抜群のチームワークで熱戦を繰り広げました。子どもた



▲ 6チームで熱戦の様子

ちは、父母らの声援を受けながら、熱気あふれるゲームで汗を流していました。結果は次のとおりです。
▽優勝=上杉ゴールデン・ボールズ▽準優勝=合北バルチックス▽3位=KAWAI・ドウジョーズ
▽敢闘賞=台北デニッシュ

歌って! 踊って! ～中央公民館「ゴスペル講座」～

中央公民館公開講座「クリスマスソング&ゴスペルを歌おう!!」が12月に3回開催され、初心者から経験者まで幅広い年齢層が参加しました。

秋田市のゴスペルクワイヤ「THE POWER PRAISE」のメンバーからゴスペルについての講話や歌唱指導を受けました。

初めて挑戦した人は、3つのパートに別れて音をとるのにとっても苦労していましたが、少しずつ慣れてくると、響き合うハーモニーに感激していました。

曲が仕上がる頃には、身体全体でリズムを感じながら歌えるようになり、また継続して開催してほしいという意欲的な声も聞こえてきました。

そのうち、北秋田市にもゴスペルクワイヤが誕生するかも・・・。



▲ リズムに合わせハーモニー (12/18の様子)

ほっほ～! メリークリスマス! ～母と子のわくわく広場～

中央公民館定期講座「母と子のわくわく広場～クリスマススペシャル」が12月13日、中央公民館で開催されました。

親子6組が参加したこの日は、大型絵本、手づくりおりがみサンタさんや体操など親子で楽しみました。小さな手に持ったキャンドルを灯し「きよしこの夜」を歌うとサンタさんが登場!

よい子のみなさんにプレゼントが渡され、参加者が一緒に「あわてんぼうのサンタクロース」を歌い、



▲ サンタさんがプレゼント

なごやかに一足早いクリスマスを楽しみました。